



平成14年(2002年)  
**10/1**  
第993号

発行：小平市  
編集：企画財政部  
広報広聴課  
〒187-8701  
小平市小川町二丁目  
1333番地  
☎042(341)  
1211(代表)

# 市報 こだいら

リニューアル

題字(ロゴ)が  
変わりました

→ くわしくは 5 面へ

## 市民みんなの力で 市制施行40周年

10月1日は、市制施行記念日です。今年、平成14年は、市制施行40周年を迎える節目の年です。市民ひとりひとりの力で、40年の歴史を築き上げることができました。また、こだいらのまちづくりをした人たちの努力と、小平市の明るい未来を思いながら、皆さんとともに、市制施行記念日を祝いましょう。



市長と小平第七小学校の児童の皆さん 小平第七小学校は、市制施行と同じ年に開校し、創立40周年を迎えました。

### 市制施行 記念日を迎えて

小平市長 前田 雅尚



小平市は40年前の昭和37年(1962)年に人口約7万人、東京都で11番目の市として誕生しました。現在では人口18万人に迫り、東京都26市中6番目の人口を有する市となりました。今日は40歳の誕生日です。この記念すべき日に、小平市の来し方を振り返るとともに、この日を未来へもつなげる成長・発展につながるステップと捉え、まちづくりを進めてまいりたいと存じます。

今後にはさらなる時代の流れの早さは、さらに加速されるに違いありません。時代の方向性を見極め、先見性のある市政運営の重要さを痛感しております。それだけに、過去の延長線上で物事を考えているだけでは、時代に乗り切れないと存じます。

そのためには、まず、行政全体のスリム化を図り、小さい政府を指向し、民間では提供できないサービスのみを公共から受け持ち、依存体質からお互いに脱却し、自立自給の目指すべく、3番目に、都市建設の基本は都市生活基盤の整備であります。近代都市

と、整備された質の高い道路・緑豊かな公園・心を癒す美しい広場、これらができてこそ快適な市民生活が約束できるのです。幸い関係者の皆様のご尽力によりまして、懸案でありました花小金井駅北口の整備も軌道に乗りました。また、小川町一丁目西部地区の土地区画整理も準備が進んでおります。

次に、住民の市政への参加であります。これは、行政の透明性の確保と裏腹の関係にあると思っております。いわゆる住民参加は、市議会を中心に据えて、その補充として光彩を放つものと考えております。それだけに、来年度予定されている統一地方選挙には大いに関心を寄せたいと存じます。

私はいつまでもさらさら美しい小平を残すため、責任を全うする決意であります。

### 第27回 小平市民まつり

10月20日(日) あかしあ通りで

ふるさと小平の秋を華やかに彩る、恒例の小平市民まつりは、小平市民まつり実行委員会が主催し、小平市と小平市民憲章推進協議会が後援して、多数の団体の協賛・協力により、10月20日(日)にあかしあ通りを舞台として盛大に繰り広げられます。わたしたちのふるさとづくりを目指し、18万市民が心をひとつに、交流とふれあいの輪を広げる市民参加の楽しい催しです。家族で仲間、みんなそぞろ秋の一日を満喫してください。

